

事業者説明会とメインオークション関連の スケジュール状況の報告

2022年7月27日

容量市場の在り方等に関する検討会事務局※

※本検討会は、資源エネルギー庁と電力広域的運営推進機関の共同事務局により開催している。

- 初回のメインオークションを実施した2020年度や、2回目のメインオークションを実施した2021年度に引き続き、事業者のみなさまに容量市場の理解を深めていただくとともに、前回のメインオークションからの変更点を説明するため、2022年度メインオークション（実需給年度：2026年度）の内容について、概要説明会および制度詳細説明会を6月より実施している。
- あわせて、実務的な担当者向けの実務説明会もあわせて開催しており、説明会資料についても随時広域機関HPにおいて公表を進めている。
- また、特設サイト「かいせつ容量市場スペシャルサイト」についても、今回のメインオークションでの内容も取り込んで情報発信を予定しているところ。
- 本日は、メインオークションに向けた準備状況、および今後のスケジュールについてご報告する。

2. 事業者向け説明会の実施状況

2

概要説明会、制度詳細説明会、実務説明会の開催状況（1 / 2）

- 本年度のメインオークションに向けて、6月に「概要説明会」をWeb形式で開催し、制度の背景や仕組みを中心に説明を行った（計3回：48事業者、85名参加）。
- 概要説明会に引き続き、7月に「制度詳細説明会」をWeb形式で開催し、募集要綱、リクワイアメント・アセスメント、容量拠出金の算定などの説明を行った（計5回：142事業者、193名参加）。

＜概要説明会開催状況＞

開催日	(1) 6/21	(2) 6/21	(3) 6/29	計
事業者数	15者	15者	18者	48者
参加者数	27名	25名	33名	85名



＜制度詳細説明会開催状況＞

	資料全体を説明する説明会			今年度の変更点を中心とした説明会		
開催日	(1) 7/14	(2) 7/19	(3) 7/25	(4) 7/19	(5) 7/25	計
事業者数	20者	36者	28者	31者	27者	142者
参加者数	34名	46名	38名	38名	37名	193名

2. 事業者向け説明会の実施状況

概要説明会、制度詳細説明会、実務説明会の開催状況（2 / 2）

- 6月の概要説明会の開催と同じ日程で、実務説明会（容量停止計画の調整業務）を開催した。（計3回：63事業者、113名参加）。
- 実務説明会について、今後もWeb形式の説明会や最新版資料の広域機関HP掲載などにより、情報の提供を行っていくことを予定している。

<実務説明会（容量停止計画の調整業務）開催状況>

開催日	(1) 6/21	(2) 6/21	(3) 6/29	計
事業者数	28者	17者	28者	63者
参加者数	43名	23名	47名	113名

<実務説明会資料の公表予定>

内容	スケジュール	主な対象者
メインオークションへの参加登録 (2026年度向け)	2022年7月(予定)	発電事業者
メインオークションへの応札・容量確保契約書の締結 (2026年度向け)	2022年10月(予定)	発電事業者

3. 説明会資料等の公表について 広域機関HPにおける説明会資料の提供

4

- 広域機関HPにおける説明会資料の提供ページでは、説明会へ参加できなかった方へ向けて、実際の説明会の動画も公表している。
- 今後も、オークションの準備のステップに合わせながら、業務関連のマニュアルや実務説明会の資料等を随時更新し、事業者の皆様へ最新の情報提供を行っていく。

＜説明会資料の公表＞ https://www.occto.or.jp/market-board/market/youryou_setsumeikai.html

＜マニュアル類の公表＞ <https://www.occto.or.jp/market-board/market/jitsujukyukanren/index.html>

The screenshot shows the OCCTO website interface. The header includes the OCCTO logo, the name '電力広域的運営推進機関' (Organization for Cross-regional Coordination of Transmission Operators, JAPAN), a Google search bar, and several system icons for members. The main navigation bar has links for Home, Broad Area Organization, Broad Area System Plan Submission, Switching 30-minute Power Capacity, Required Supply Plan, Broad Area System Long-term Plan Preparation, System Access, and Capacity Market/Power Generation Equipment Information Disclosure Board. The breadcrumb trail indicates the current location: 'トップ > 容量市場・発電設備等の情報掲示板 > 容量市場 > 容量市場 説明会資料・動画'. The page title is '容量市場 説明会資料・動画' (Capacity Market Explanation Materials and Videos), updated on December 21, 2021. The left sidebar shows a menu with '容量市場' (Capacity Market) and '発電設備等の情報掲示板' (Information Disclosure Board for Power Generation Equipment). The main content area lists various documents and videos for the 2025 fiscal year (対象実需給年度：2025年度) and the 2024 fiscal year (対象実需給年度：2024年度). For 2025, it includes a common document, a summary explanation material (2101KB), a video (password: VbJ5jdmk), and several detailed explanation materials and videos for the capacity market system, including a full version (2938KB, password: 2bJMy2an), a revised version (password: RtarVP2a), a summary of the capacity market's role, assessment, and penalties (1306KB, password: bMeRATM3), and materials regarding registration and application procedures (1673KB, 2012KB, and 1381KB). For 2024, it includes a detailed explanation material (1918KB) and videos (general and divided versions).

4. 情報掲示板の提供について

5

「アグリゲーター情報一覧」の掲載開始について（1 / 2）

- 第37回容量市場検討会において、容量市場への参加を検討する小規模な電源等の事業者が、アグリゲーターの情報に自らにアクセスできる仕組みを市場管理者より新たに提供することとした。
- 本機関のHPへ「アグリゲーター情報一覧」を掲載するページを新たに開設し、容量市場に参加登録しているアグリゲーターからの掲載申込を受けて、8月に掲載を開始する予定。

【情報掲示板の概要】

運用の方法

- ・情報の取り扱いの中立性が求められるため、市場管理者である広域機関が情報の掲載受付を行う
- ・アグリゲーターに関する情報掲示板の掲載情報は、掲載依頼をした事業者の判断に基づくものあり、掲載内容は掲載依頼をした事業者が責任を負うものとする。
- ・情報掲示板の掲載情報に基づく交渉・契約等は事業者間で行うものとする。
- ・情報掲示板の掲載情報に基づく交渉・契約等は、当該事業者間の判断で実施するものあり、広域機関は関与しないものとする。

掲載する情報

- ・情報掲示板の掲載項目以上の情報を得たい場合には、事業者が掲載情報の連絡先へ問合せを行い、当事者間で確認を行うものとする。

<掲載予定項目>

事業者名、住所、問合せの連絡先、事業展開エリア、容量市場参加予定実需給年度



【情報掲示板】

<https://www.occto.or.jp/market-board/board/aggregator.html>

広域機関の会員になる方 発電事業者 小売事業者 送配電事業者 **容量市場関係の方** 再エネ関係の方

容量市場関係の方

- お知らせ
- 制度関連
 - ・容量市場かいせつスペース
 - ・シャルサイト
 - ・説明会資料・動画
 - ・容量市場用語集
 - ・各種資料(業務規程等)
- 情報掲示板
 - ・発電設備等の情報掲示板
 - ・アグリゲーターに関する情報掲示板**
- 検討会・勉強会
- 実需給関連
 - ・募集要綱、約款、業務マニュアル等
 - ・容量確保契約の結果・状況
- 容量市場システム関連
 - ・システム概要
 - ・システム(ログイン) [?]
- お問い合わせ
 - ・容量市場 FAQ
 - ・お問い合わせ先

4. 情報掲示板の提供について

「アグリゲーター情報一覧」の掲載開始について（2 / 2）

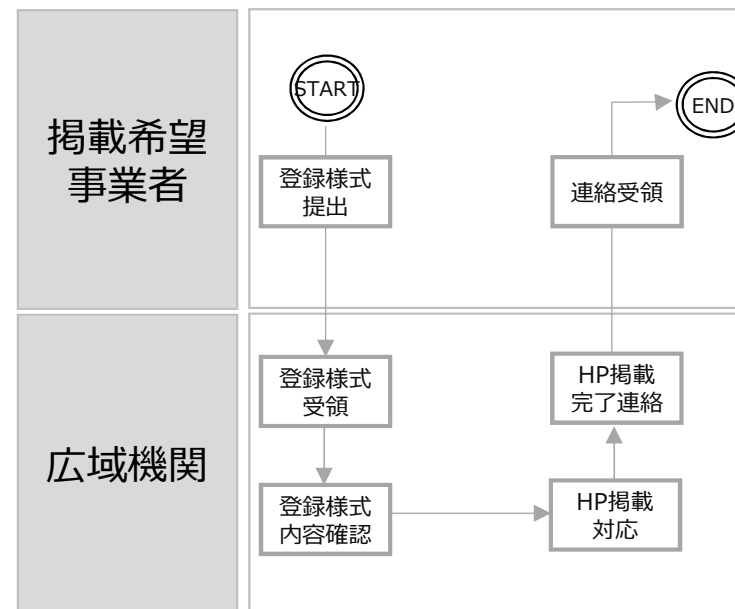
- アグリゲーターの掲載申込に基づく一覧となるため、掲載申込が可能な事業者は、容量市場に参加可能な事業者（容量市場システムの事業者情報登録を完了している等）となるように、一定の条件を設定する。

【アグリゲーター情報一覧（イメージ）】

事業者名	住所	問合せ先	容量市場 参加予定 実需給年度	事業展開 エリア
〇〇株式会社	東京都〇区 〇-〇-〇	ホームページURL 0120-・・・ xx@xx.co.jp	2024年度、 2025年度	北海道、東北、 東京
株式会社△△	東京都△区 △-△-△	ホームページURL 03-・・・ yy@yy.co.jp	2025年度	中部、北陸、 関西
□□エナジー	□県□市 □-□-□	ホームページURL 092-・・・ zz@zz.co.jp	2025年度、 2026年度、 2027年度	中国、四国、 九州
・・・	・・・	・・・	・・・	・・・

※Excelファイル化して本機関ホームページに掲載予定

【運用フロー（イメージ）】



※掲載後、登録申込をされた事業者と連絡がつかない場合、もしくは登録内容に虚偽や不適切な内容が含まれている事が判明した場合等は、本機関にて当該情報の削除をする事がある

5. 「容量市場かいせつスペシャルサイト」による情報提供について

容量市場のわかりやすい解説

7

- 広域機関では、Webの特設サイト（容量市場かいせつスペシャルサイト）により、容量市場の制度の解説や直近の動向、オークションの概要、これまでの制度設計の様子などを紹介している。
- オークション関連の動きに関しては、Facebook、Twitter、Youtubeによる発信も行っている。

容量市場かいせつスペシャルサイト



Facebook, Twitter による発信



Youtubeによる説明動画の配信



5. 「容量市場かいせつスペシャルサイト」による情報提供について

第3回メインオークションに向けた情報発信

- 「容量市場かいせつスペシャルサイト」では、様々なユーザーが容量市場の情報へアクセスされることから、さらにわかりやすい解説を行っていくことを予定している。
- 様々なカテゴリーの情報解説だけでなく、最新トピックスなど、随時発信していく。



①容量市場の仕組み

＊ 普段は電力事業の実務をされていない方や、一般のみなさまに向けて、容量市場の仕組みをお伝えする。

②容量提供事業者向け（オークションの応札事業者）

＊ 発電事業者やアグリゲーターに向けて、オークションの応札情報や実務的な対応のポイントをお伝えする。

③小売電気事業者や一般送配電事業者向け、

＊ 制度の役割や容量拠出金などの仕組みをお伝えする。

④スケジュール・説明会

＊ オークションや説明会のスケジュール、説明会資料等を提供する。

⑤オークション情報

＊ これまでのオークションの約定結果や検証資料、審議会や検討会資料などを提供する。

6. 今後のスケジュール メインオークションの参加登録等の準備について

9

- 現在、2022年度メインオークション（対象実需給年度：2026年度）の**応札期間**については、**11月1日～11月15日**を予定している。
- 応札にあたっては、あらかじめ事業者情報※1、電源等情報※2、期待容量※3の登録を参加者が行っていく仕組みとしており、各事業者は応札に向けた準備として、募集要綱や約款、業務マニュアル等を確認しながら登録作業を進めていただく。

・事業者情報の登録受付期間

： 8月4日～8月10日

・電源等情報の登録受付期間

： 8月17日～8月30日

・期待容量の登録受付期間

： 9月20日～10月4日



※1：既に事業者情報を登録済の事業者は、登録項目に変更がある場合のみ変更。

※2：2021年度メインオークション（対象実需給年度：2025年度）に参加登録された電源等情報は、本機関により、当該内容を2022年度メインオークション（対象実需給年度：2026年度）の電源等情報として容量市場システムに登録済だが、「取次により登録されているもの」は新たに登録が必要。

※3：これまでのメインオークションに期待容量を登録した場合でも、2022年度メインオークション（対象実需給年度：2026年度）の期待容量は新たに登録が必要。